

WIND MONITORING REPORT

Wind Monitor AI 日次観測レポート

Daily Observation Report

総合判定

正常

優先度A) 気象影響が主因と考えられる

データ取得率

100%

時刻チェック

正常

Reliability品質

正常

気象影響

あり

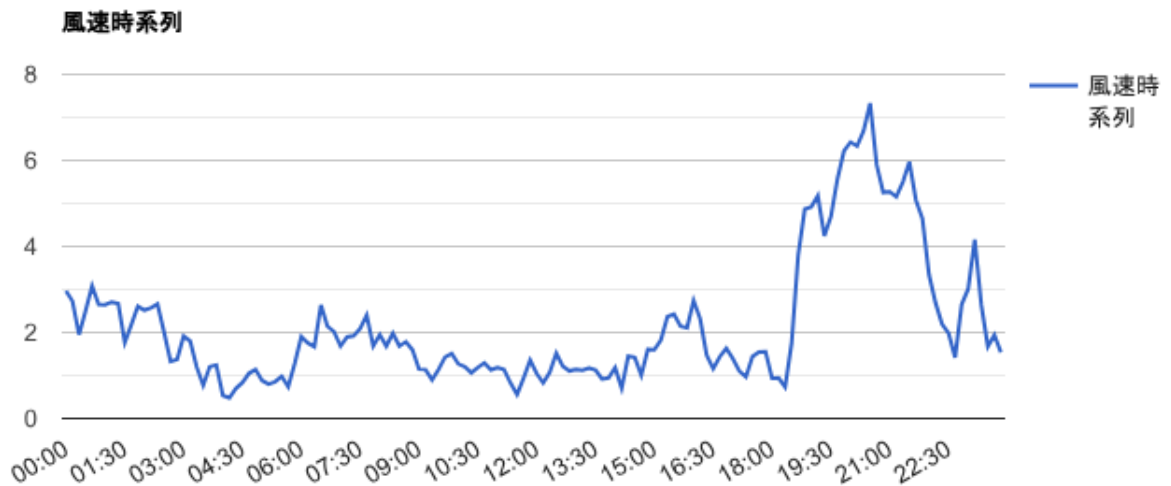
案件名	山梨工場
顧客名	株式会社NTシステムズ
機器名	B300-2488
対象日	2026年07月03日
NT担当者	市川 真理子

1. 観測概要

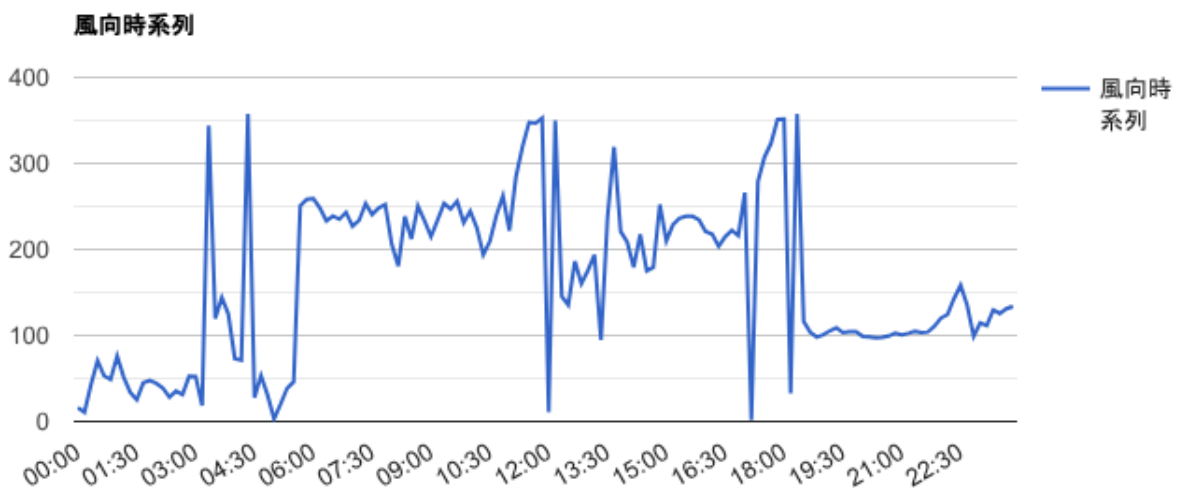
GPS	緯度 35°39'47.2"N (35.6631111) / 経度 138°41'25.3"E (138.6903611) [DMS]
対象データ種別	Ten-minute
データ取得率	100% (144/144件)
欠損数	0
重複数	0
時刻チェック	正常

2. グラフ解析

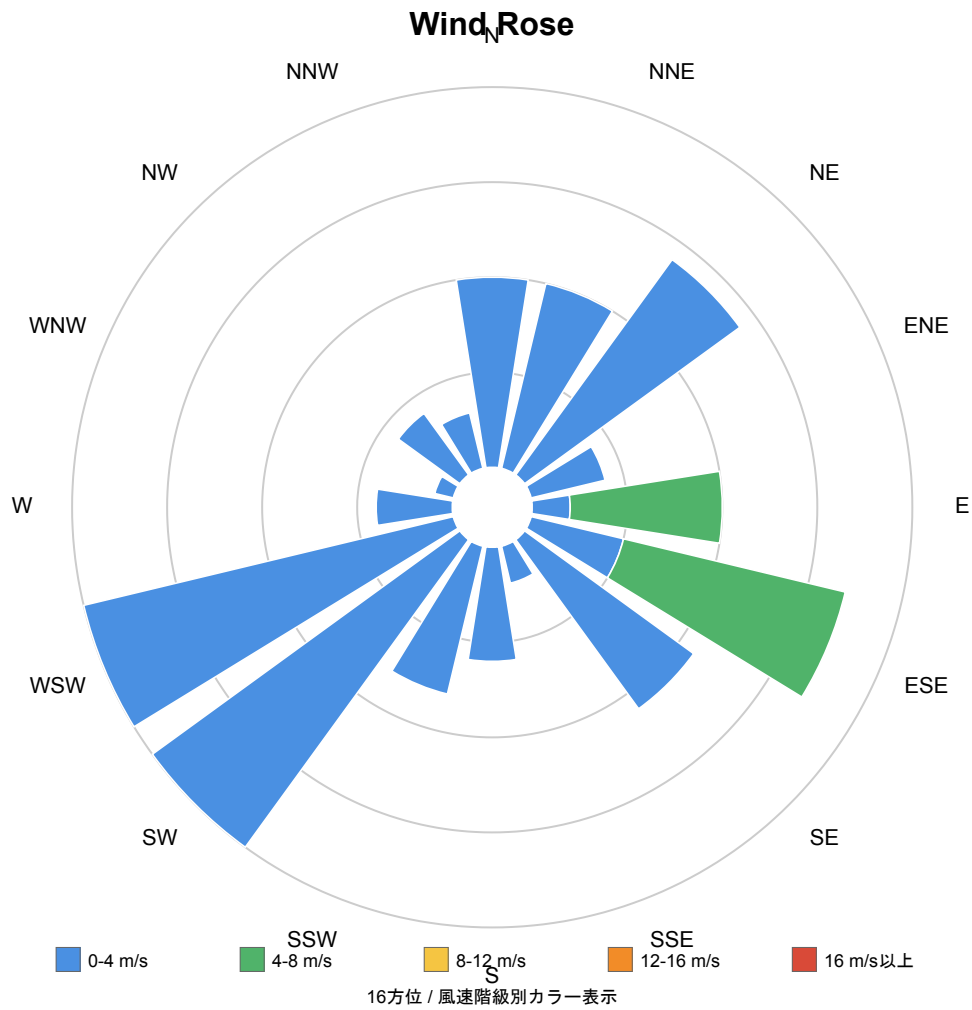
風速時系列グラフ



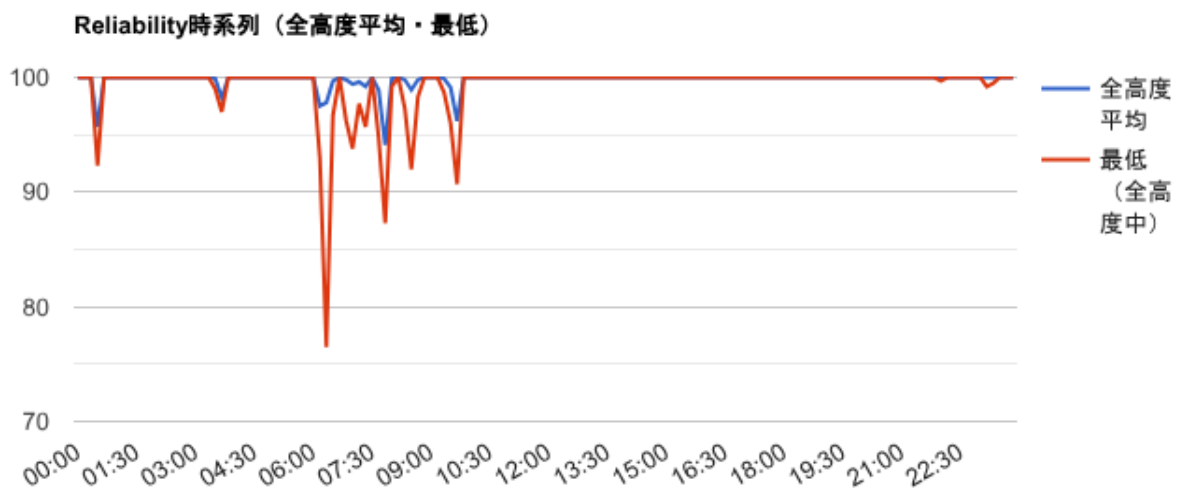
風向時系列グラフ



Wind Rose (風配図)

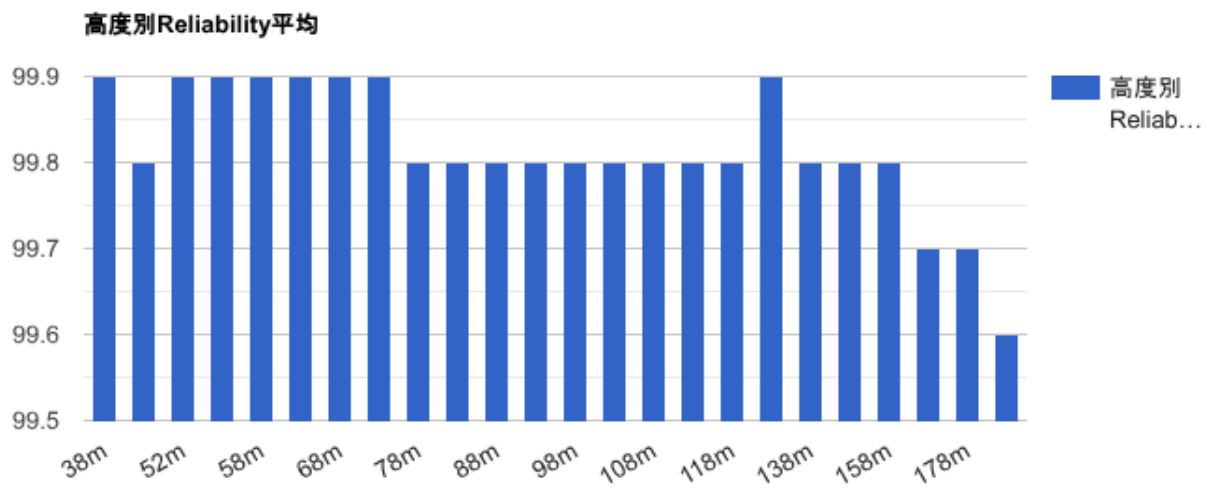


Reliability時系列グラフ (全高度平均・最低)

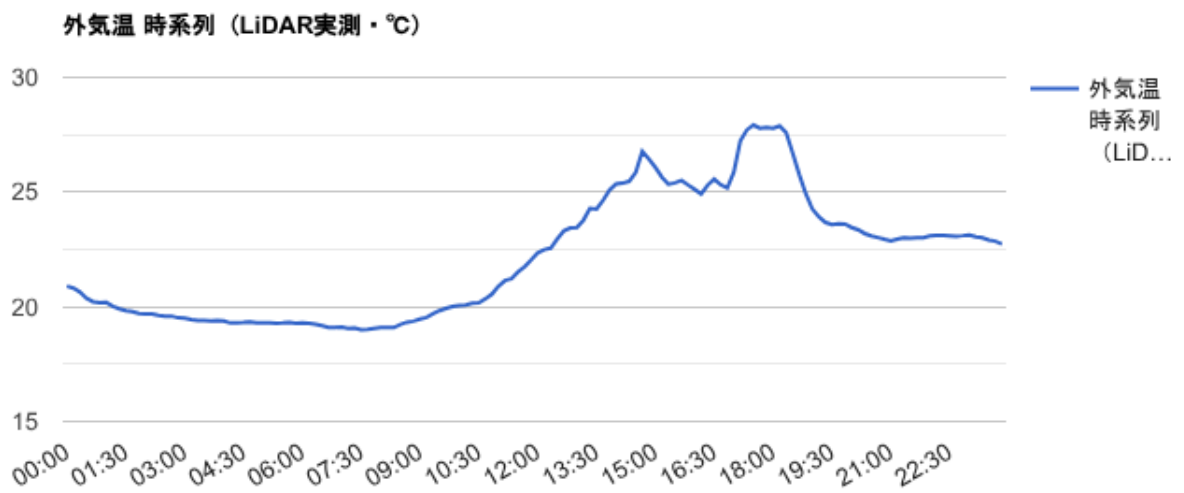


※青系=全高度平均、もう一方=全高度中の最小値。平均は全高度の平均のため、1つの高度でも100%未満だと100%未満になります。最低の線が70%を割る時間帯が「要確認」の対象です。

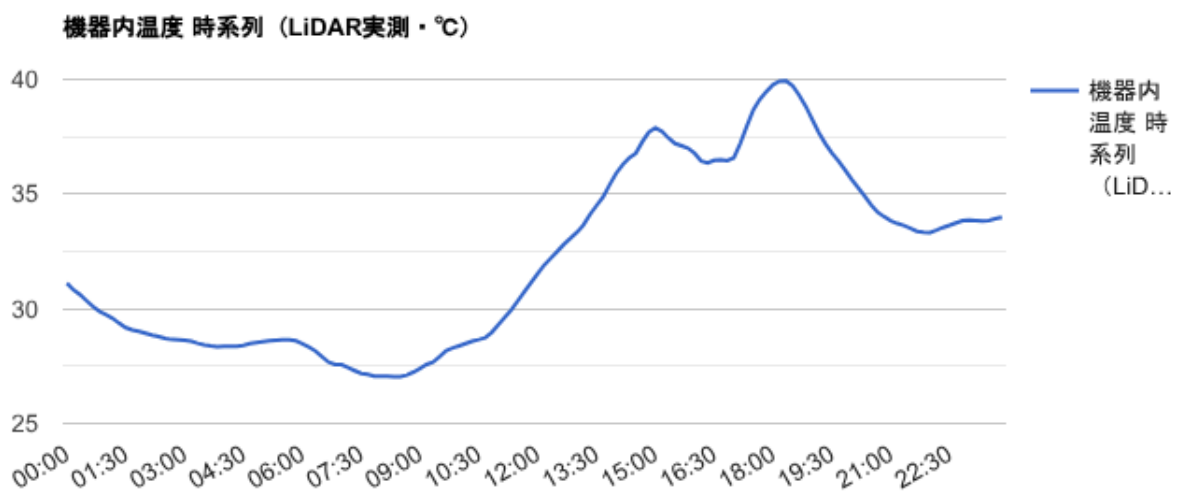
高度別Reliabilityグラフ



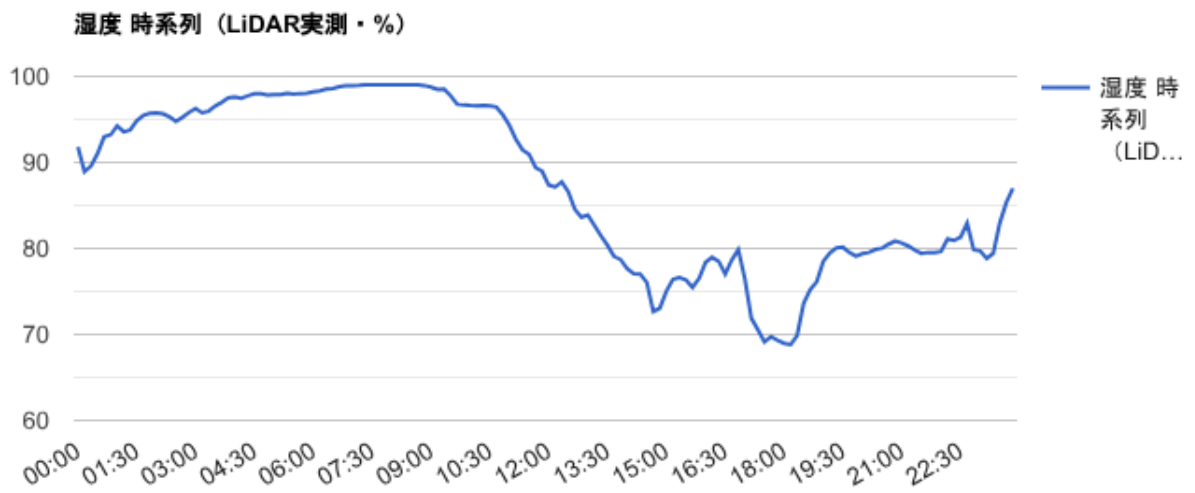
外気温 時系列グラフ (LiDAR実測)



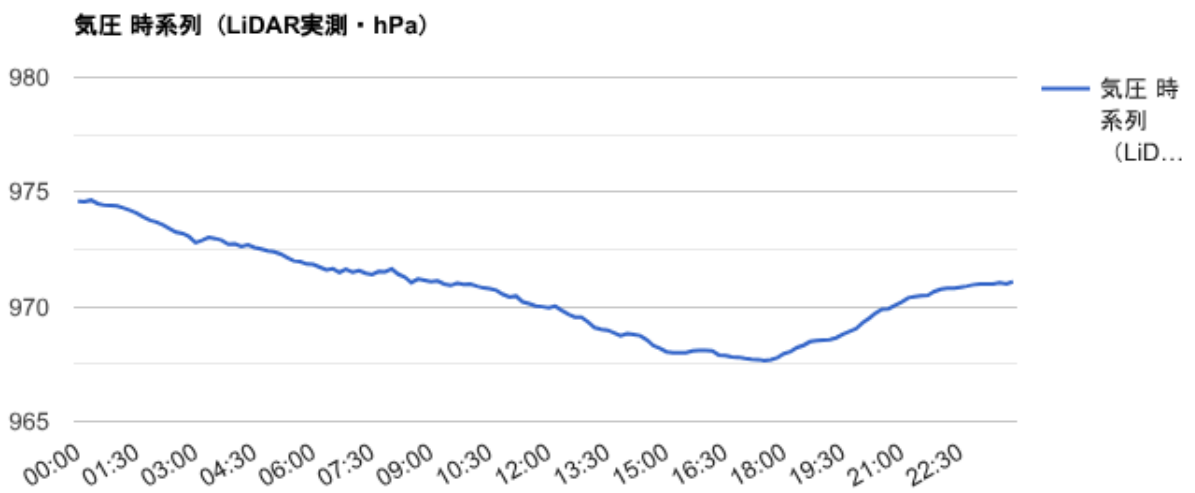
機器内温度 時系列グラフ (LiDAR実測)



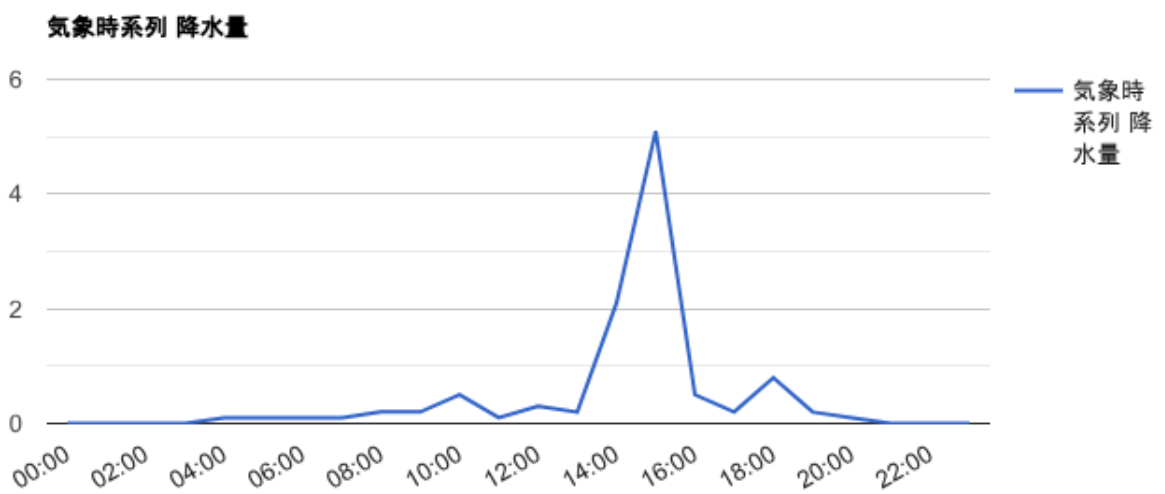
湿度 時系列グラフ (LiDAR実測)



気圧 時系列グラフ (LiDAR実測)



気象時系列グラフ (降水量・気象モデル)



3. データ取得率・観測品質

Reliability品質判定	正常
Reliability最低高度（平均ペース）	188m（平均99.6%）
最低Reliability（瞬間値・高度・時刻）	188m 76.5%（06:20）
総合判定	[正常]
優先度	[優先度A] 気象影響が主因と考えられる

4. Reliability高度別解析

高度	平均Reliability	70%未滿件数	40%未滿件数
38m	99.9	0	0
48m	99.8	0	0
52m	99.9	0	0
56m	99.9	0	0
58m	99.9	0	0
63m	99.9	0	0
68m	99.9	0	0
73m	99.9	0	0
78m	99.8	0	0
83m	99.8	0	0
88m	99.8	0	0
93m	99.8	0	0
98m	99.8	0	0
103m	99.8	0	0
108m	99.8	0	0
113m	99.8	0	0
118m	99.8	0	0
128m	99.9	0	0
138m	99.8	0	0
148m	99.8	0	0
158m	99.8	0	0
168m	99.7	0	0
178m	99.7	0	0
188m	99.6	0	0

5. 時系列解析

最低Reliability時刻	06:20（最小76.5%）
低下開始（70%未満）	
回復	
継続時間	
低下範囲	全高度同時低下と一部高度低下が混在
急激な低下	なし

終日いずれの高度も70%以上を維持しており、品質上の問題はありません。
 本日もっともReliabilityが低下したのは06:20（最小76.5%）で、低下範囲は「全高度同時低下と一部高度低下が混在」の軽微な低下です。

6. 気象解析

6-1. 観測環境（LiDAR実測値）

下表はLiDAR本体のセンサーが設置場所で実測した値です。気象解析の判定は原則こちらの実測値を優先します。

外気温 最低／最高	19 °C / 27.9 °C
機器内温度 最高	39.9 °C
湿度 最大	99 %
気圧 平均	970.7 hPa
観測風速 最大（32m）	7.3 m/s

6-2. 気象モデル（参考・Open-Meteo）

下表はOpen-Meteo気象モデルによる周辺地上の参考値です。気温は地上2m、風速は地上10m相当であり、LiDARの実測値や上空の風速とは異なります。降水・降雪は気象モデルのみで取得します。

天気取得結果	取得成功
降水量合計（気象モデル）	10.9 mm
降雪量合計（気象モデル）	0 cm
最大湿度（気象モデル）	99 %
最大風速（気象モデル・地上10m）	1.7 m/s
参考：観測最大風速（LiDAR）	7.3 m/s
最低気温（気象モデル・地上2m）	19.8 °C
最高気温（気象モデル・地上2m）	26.4 °C
平均気圧（気象モデル）	975.3 hPa

降雨によるレーザー減衰の可能性があります。
高湿度または霧による影響の可能性があります。

6-3. 落雷・停電参考情報

停電・瞬断の原因調査の補助情報です。気象モデル（Open-Meteo）による対象日の時刻別データ（天気コード・CAPE=大気不安定指数）から、雷雨・対流が活発だった時刻を抽出して記載します。CAPEの目安は1000以上で雷雨の可能性、2500以上で発達した雷雨の可能性。なお本欄はモデル推定値であり、確定情報ではありません。

当日の雷雨・落雷の可能性がある時刻	なし
当日の最大CAPE	取得不可

データ欠損（停電の可能性がある時刻）はありません。

雷雨の時間帯・データ欠損ともに確認されませんでした。

7. 原因推定・推奨対応

原因推定

降雨、降雪、高湿度、霧、強風などの気象影響が考えられます。

推奨対応

通常監視を継続してください。
気象回復後にReliabilityが回復するか確認してください。

8. AIコメント

生成AIコメントは使用していません。顧客または事業者から生成AI利用の明確な許可がない場合、またはAPI提供会社との秘密保持契約・データ取扱条件の確認が未完了の場合、外部AI APIには観測データを送信しません。本所見はシステム内のルールベース判定により作成しています。

AI総合所見:

気象影響が考えられるため、Reliability低下のみで機器異常とは断定しません。

原因推定:

降雨、降雪、高湿度、霧、強風などの気象影響が考えられます。

推奨対応:

通常監視を継続してください。
気象回復後にReliabilityが回復するか確認してください。

確認ポイント:

気象条件、Reliability低下の高度範囲、時刻連続性、過去履歴、原データを確認してください。

9. 重要事象

気象影響あり: 降雨によるレーザー減衰の可能性があります。 / 高湿度または霧による影響の可能性があります。

継続監視を推奨します。

10. 継続監視コメント

継続監視を推奨します。

11. 免責事項

本システムは監視補助を目的とした自動解析です。最終判断はNTシステムズ担当者が行います。Reliability低下のみで機器異常とは断定せず、気象影響、設置環境、時系列変化、過去履歴、原データを総合的に確認してください。